

「横浜みどりアップ計画」地域緑のまちづくり

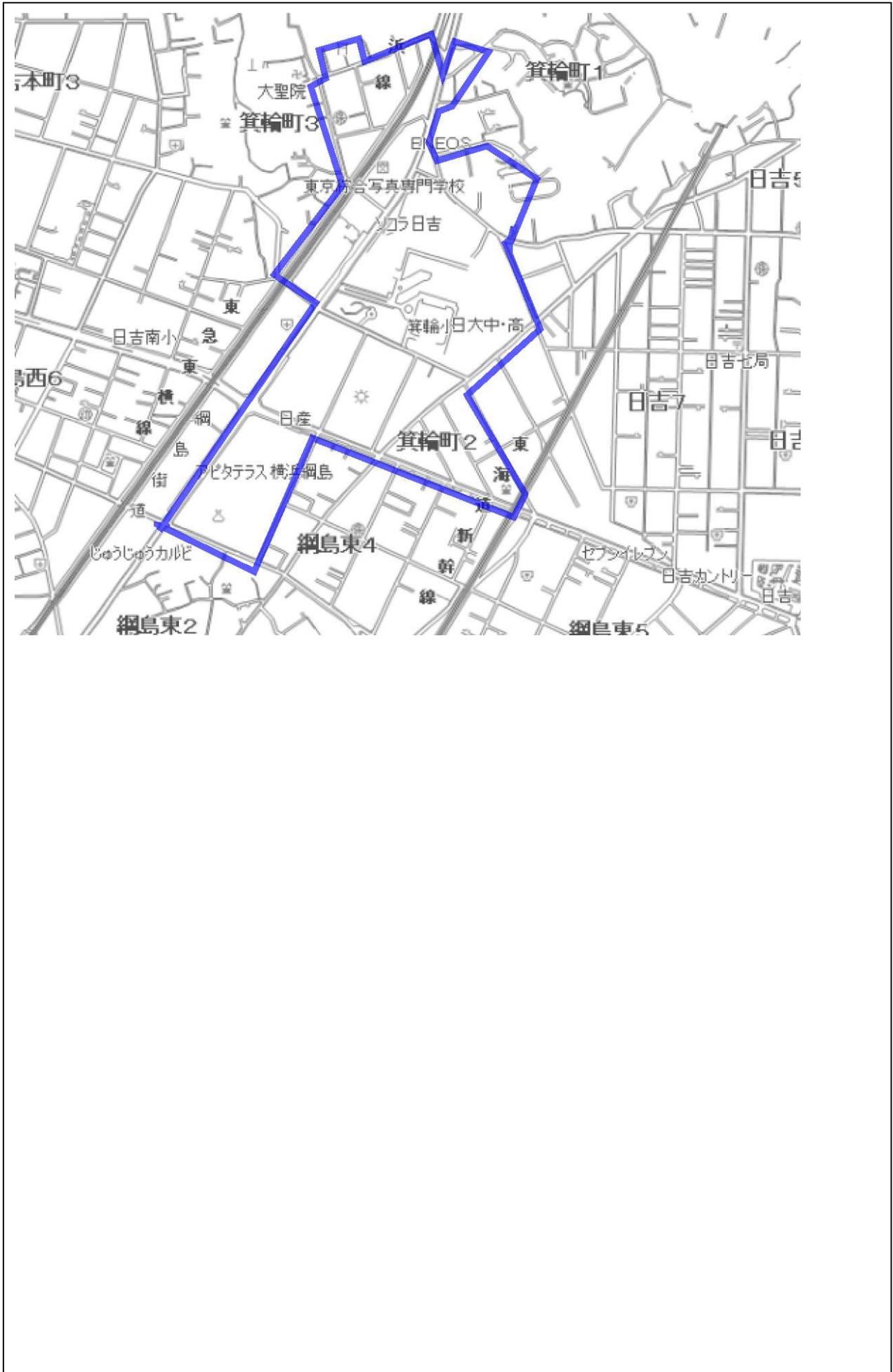
箕輪町地区 地域緑化計画書

計画名：箕輪町緑化計画～きちじつ GREEN プロジェクト～

推進団体名：箕輪町きちじつ GREEN

この地域緑化計画書は、公開します。

地区の範囲



<p>計画期間</p>	<p>令和7年度 ～ 令和9年度</p>
<p>背景</p>	<p>市民の憩いの場である緑を増やすとともに、緑の活動を通して住民同士の交流機会を創出し、新たなコミュニティ形成をすることを目的に応募を決定いたしました。エリアはすでに緑化計画を実施している「日吉地区」、「綱島西地区」の中間に位置するため、本計画において実施する緑化事業において両計画地区を緑で繋ぐ役割も果たすと考えております。3年後に開催される2027年国際園芸博覧会の成功支援に繋げるため、港北区における活動事例として協力することも検討しております。</p>
<p>計画の目標</p>	<p>《提案計画の目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の緑化、住みたいと思える景観づくり <p>～緑をきっかけとした街の人たちの交流、コミュニティ形成～</p> <p><具体的な目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラウドシティ日吉の綱島街道沿いに、居住者も居住者以外も花みどりを楽しむことができるような景観をプランター設置により形成する。また、地域のボランティア団体（公園愛護会等）や町内会、地元企業とも連携し、周辺エリアへのプランター設置により、地域で一体となった緑化を展開する ・地域活動を促進するため、推進団体の会員で構成されるボランティアチームが月1回維持管理活動を行う他、四半期に一度はワークショップや講習会を通して交流を深めることで、緑をきっかけとした市民の交流、コミュニティ形成を行い、日常的な管理活動に繋げる。 ・半期に一度、他地区のボランティア団体（フローラルつなしま等）と一緒に活動することで、既存の活動の輪を広げることに貢献するほか、既存のコミュニティの輪に入ることによって長く居住する人たちと、新しく引っ越してきた人たちとの交流の機会や世代間交流の機会を創出する ・地域で緑化を盛り上げることで、2027年国際園芸博覧会の機運醸成にも繋げていく
<p>組織づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の緑化活動を推進するため、プラウドシティ日吉居住者自治部会、プラウドシティ日吉団地管理組合、箕輪町町内会、関係企業、公園愛護会、近隣の教育機関、行政等と連携し一般社団法人ACTO日吉が運営サポートしながら地域全体で緑化の維持管理及び促進を図る。 ・植栽の専門家による指導を受け、地域の緑化推進に関する人材育成やワークショップを実施する。

計画年次	計 画 内 容
1年目 (令和7年度)	<p>1年度目 (令和7年度)</p> <p>○民有地緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計・工事監理 (プラウドシティ日吉/TunashimaSST の花壇化) ・緑花整備 <p>① プラウドシティ日吉周囲の緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・綱島街道沿いを中心に四季を感じられる自転車侵入防止用途も含むプランター (底面灌水型) の設置及び地植え <p>② 高架下子どもの遊び場へプランターを設置</p> <p>③ 諏訪神社内 (箕輪町集会所兼社務所敷地内) にプランターを設置</p> <p>④ Tunashima サステイナブル・スマートタウンへプランターを設置及び地植え</p> <p>○地域緑化活動 (以下、上記①-④の場所を数字のみで表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理活動のための設備を整備 ・近隣住民との維持管理活動等を実施、ワークショップ等を実施、広報物発行 <p>○緑化プロモーション オープンガーデンやワークショップ等を実施、広報物発行</p>
2年目 (令和8年度)	<p>2年度目 (令和8年度)</p> <p>○民有地緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計・工事監理 (プラウドシティ日吉/TunashimaSST の花壇化) ・緑花整備 <p>① 綱島街道沿いを中心に四季を感じられるプランターを追加設置及び地植え</p> <p>④ 綱島街道沿いを中心にプランター設置及び地植え</p> <p>○地域緑化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアチームによる維持管理活動やワークショップを実施 <p>① プランターの維持管理、緑の講習会、ワークショップを実施</p> <p>②③ 高架下子どもの遊び場、諏訪神社内のプランターを維持管理</p> <p>④ 周辺近隣住民の維持管理や世代間交流を創出、ワークショップ等を実施、広報物発行</p> <p>○緑化プロモーション オープンガーデンやワークショップ等を実施、広報物発行</p>
3年目 (令和9年度)	<p>3年度目 (令和9年度)</p> <p>○民有地緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計・工事監理 (プラウドシティ日吉/TunashimaSST の花壇化) ・緑花整備 <p>① 綱島街道沿いを中心に四季を感じられるプランターを追加設置及び地植え</p> <p>④ 綱島街道沿いを中心にプランター設置及び地植え</p> <p>○地域緑化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアチームの活動継続 <p>①プランターの維持管理、緑の講習会、ワークショップを実施</p> <p>②③高架下子どもの遊び場、諏訪神社内のプランターを維持管理</p> <p>④近隣住民との維持管理や世代間交流の創出、ワークショップ等を実施、広報物発行</p> <p>○緑化プロモーション オープンガーデンやワークショップ等を実施、広報物発行</p>

<p>協定締結終了後の活動について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画期間終了後は、引き続き推進団体である土地所有者及び管理者が責任をもち緑の維持管理をすることを基本とする ・事業期間中に形成したボランティア団体の活動は継続するよう新規メンバーを募る ・推進団体だけではなく、近隣地域のボランティア団体、教育機関とも活動し、緑をきっかけとしたコミュニティを形成する
<p>資金計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・推進団体のメンバーが所属している一般社団法人 ACTO 日吉やプラウドシティ日吉団地管理組合等にて自己負担分を出資するほか、活動に対する協賛金を募ることも検討する ・計画期間終了後の種や花苗等の資材購入は、マンションの植栽管理の一環として調達するほか、横浜市緑の協会の「よこはま緑の推進団体」の支援制度を活用するなど資金軽減も図りながら活動継続しやすい資金対策を施していく
<p>創意工夫</p>	<p>◎綱島街道を軸に、周辺の日吉駅及び綱島駅と周辺エリアへコミュニティを波及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画エリアは、すでに緑化計画を実施している「日吉地区」、「綱島西地区」の中間に位置するため、緑を通して緩やかに地域同士を繋げるとともに、ボランティア活動やイベント等の実施や街づくりに関する意見交換等を通して、地域のコミュニティを周辺エリアへも波及させ地域の活性化へ繋げる <p>◎活動拠点を設置することで、着実に活動を実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数箇所での緑化を実施するため、計画が分散せず着実に遂行できるようにプラウドシティ日吉内に本計画の活動拠点機能を設け、ボランティア活動やワークショップ等の拠点にすることで地域連携を実現する <p>◎緑をきっかけとしたコミュニティ造成や学習機会の創出に寄与</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植栽箇所へは、禁止看板ではなく緑を大切にしたいと思わせる遊び心のあるサインを掲示することで、愛着のある心地よい空間づくりを実現する

地域の緑化、住みたいと思える景観づくり

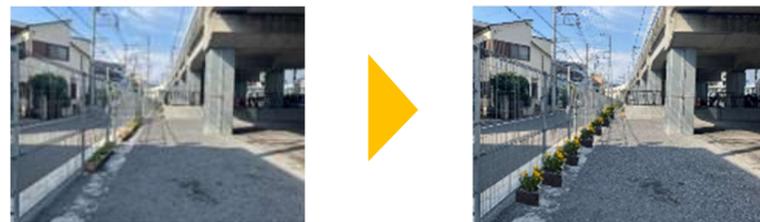
～緑をきっかけとした街の人たちの交流、コミュニティ形成～

- ◎街道沿いはプランターの設置や地植えにより行き交う人が楽しめるエリアとするとともに、自転車侵入防止の効果も担うものとする
- ◎プランターは維持管理の負担を軽減するために底面排水型とし、見栄えの良い宿根草やカラーリーフをメインで植える
- ◎月1回のボランティア活動で除草や水やりをすることで、維持管理を通じた交流機会を創出する

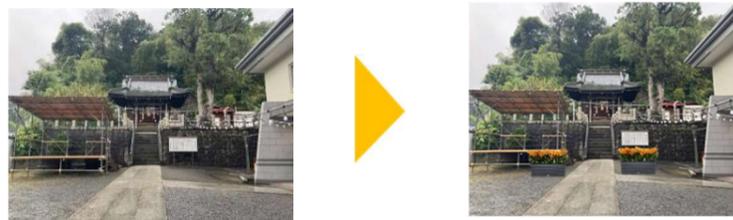
<民有地緑化 ① プライドシティ日吉周囲緑化>



<民有地緑化 ②箕輪町ガード下子どもの遊び場の緑化>



<民有地緑化 ③諏訪神社>

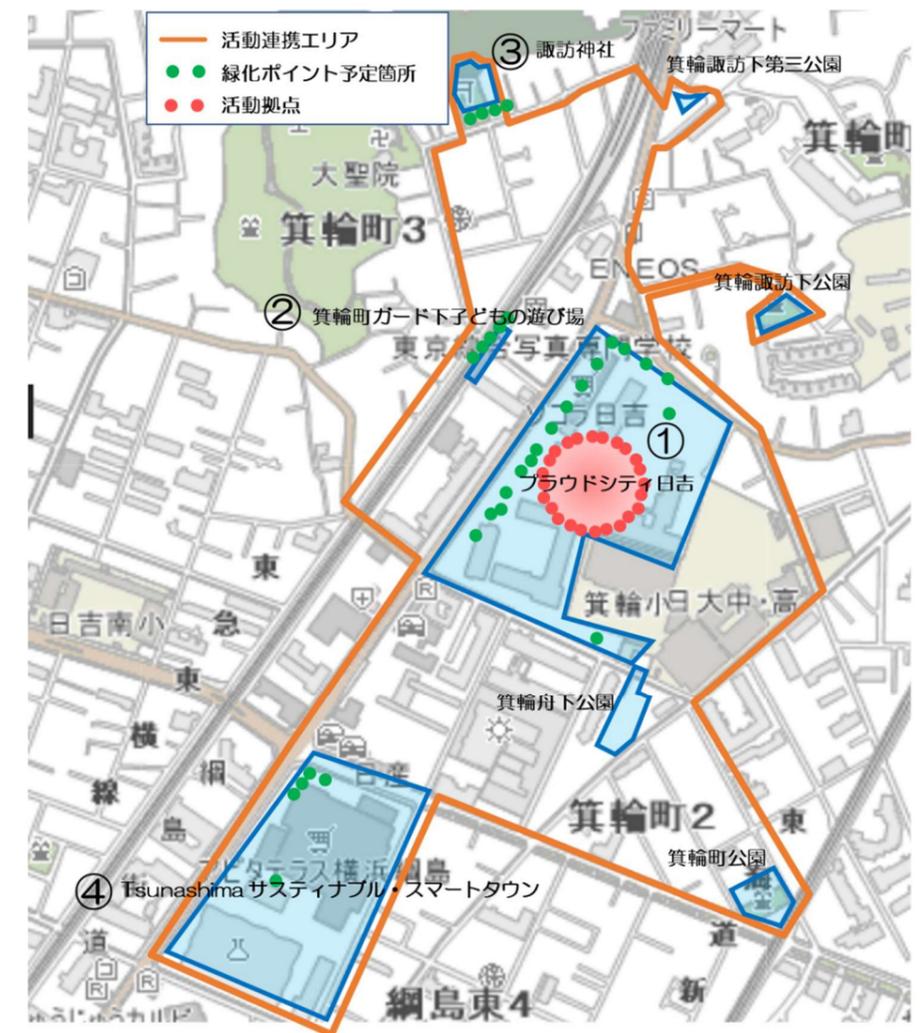


<民有地緑化④Tsunashima サスティナブル・スマートタウンの緑化>

<地域緑化活動・緑化プロモーション>

- ◎会員で構成されるボランティアチームをすることにより、コミュニティを形成する
- ◎講習会ワークショップを通して緑に対する愛着を深めるとともに、緑に触れるきっかけを提供する
- ◎コミュニティを日吉地区や綱島西地区へも派生させ、ゆるやかに繋がりをすることで地域の更なる活性化へ繋げる
- ◎プライドシティ日吉の中に活動拠点を設置することで、着実に活動を実現する
- ◎2027年国際園芸博覧会における活動のひとつとして、PRを行う
- ◎近隣地区の活動団体（フローラルつなしま等）と、ボランティア活動やお花の講習会、ワークショップ等を相互の拠点で実施するなど、一部活動を一緒に行うことで、交流の機会を創出する

■広域図



概算事業費（単位：千円）（注1）

助成項目		1年度目（令和7年度）	2年度目（令和8年度）	3年度目（令和9年度）	項目ごとの合計		助成率・助成金額の上限
1 民有地緑化	①設計等経費	200 (主な内容) 対象地における緑化整備の設計・工事監理費等 アラドシティ日吉/TunashimaSSTの花壇化	200 (主な内容) 対象地における緑化整備の設計・工事監理費等 アラドシティ日吉/TunashimaSSTの花壇化	150 (主な内容) 対象地における緑化整備の設計・工事監理費等 アラドシティ日吉/TunashimaSSTの花壇化	550		90%以内
	②緑化整備等経費	3,800 (主な内容) 対象地における緑化整備に係る工事費、 ①、④にプランター設置及び地植え ②、③にプランター設置	4,800 (主な内容) 対象地における緑化整備に係る工事費、 ①、④にプランター設置及び地植え	2,300 (主な内容) 対象地における緑化整備に係る工事費、 ①、④にプランター設置及び地植え	10,900		90%以内
	③その他経費	0 (主な内容) 実施予定なし	0 (主な内容) 実施予定なし	0 (主な内容) 実施予定なし	0		②の30%以内かつ50%以内
	合計額（注3）	概算事業費 4,000 (助成見込額) 3,600	概算事業費 5,000 (助成見込額) 4,500	概算事業費 2,450 (助成見込額) 2,205	11,450 10,305		
2 地域緑化活動	①維持・管理費	610	760	760	2,130		
	②設備費	250	100	50	400		①維持・管理費 90%以内 ②設備費 90%以内
	③広報費	0	0	0	0		③広報費 90%以内（上限200千円/年度）
	④研修費	0	0	50	50		④研修費 90%以内（上限5千円/参加者1名）
	⑤活動費	140	140	140	420		⑤活動費 90%以内（上限140千円/年度）
	合計額（注3）	概算事業費 1,000 (助成見込額) 900	概算事業費 1,000 (助成見込額) 900	概算事業費 1,000 (助成見込額) 900	3,000 2,700		①～⑤の合計1,000千円以内/年度
3 緑化プロモーション	①ハンギングバスケット等設置費	0	0	0	0		①ハンギングバスケット等設置費 50%以内（上限10千円/基）
	②オープンガーデン開催費	200	200	200	600		②オープンガーデン開催費 50%以内（上限200千円/回）
	③緑化啓発活動	100	100	100	300		③緑化啓発活動費 50%以内（上限50千円/回、申請上限2回/年）
	合計額（注3）	概算事業費 300 (助成見込額) 150	概算事業費 300 (助成見込額) 150	概算事業費 300 (助成見込額) 150	900 450		①～③の合計500千円以内/年度
年度ごとの合計（注1,2）		概算事業費 5,300 (助成見込額) 4,650	概算事業費 6,300 (助成見込額) 5,550	概算事業費 3,750 (助成見込額) 3,255	総合計	15,350 13,455	助成見込額の3年間の 総合計が15,000千円以内

注1：助成金額は、千円未満切り捨てとなり、端数は自己負担金です。
 注2：助成金額の上限は、地域緑化計画書で定めた各年度ごと・各項目ごとの助成見込額です。（年度ごとに助成事業を完了させる必要があります。）
 注3：項目内における細目間での事業費の見直しは可能です。

（注意事項）